

事前配布資料

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)事業一覧

交付区分	番号	交付対象事業の名称	交付金実績額	総事業費 ※交付金以外含	備考
基礎交付	1	伊勢市総合戦略策定事業	9,463,968	9,709,968	
	2	シティプロモーション推進事業	6,360,000	6,462,000	
	3	出会い結婚支援事業	9,541,268	9,901,473	
	4	観光誘客宣伝事業	39,884,400	39,884,400	
	5	おもてなし推進事業	3,316,840	9,573,380	
	6	大規模イベント等誘致開催事業	18,000,000	18,000,000	
	7	農林水産物ブランド化推進事業	5,414,301	9,916,816	
	8	移住促進事業	1,000,000	2,000,000	
	9	子育て環境整備事業	4,333,623	5,044,543	
	10	教育環境整備事業	696,600	5,874,984	
			合計	98,011,000	116,367,564
上乗せ 交付 (タイプⅠ)	11	伊勢志摩広域 観光誘客カパワーアップ事業	5,200,000	5,200,000	
		合計	5,200,000	5,200,000	
上乗せ 交付 (タイプⅡ)	12	空家等対策推進事業	10,000,000	16,740,000	
		合計	10,000,000	16,740,000	
総合計			113,211,000	138,307,564	

【説明】各項目の記載内容
 ※主な項目について、説明を付しております。

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
交付区分		担当所属名	
総事業費 ※交付金以外含む	当該事業における総事業費の額を記載		
交付金実績額	総事業費の内、国交付金を活用した金額を記載		
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
	指標名	指標値	実績値
	当該事業における目標指標名・目標値を記載しています		
事業効果	-		
	事業内容 ※交付金以外含む		
	<p>当該事業における自己評価を記載しています</p> <p>※以下の4区分から選択</p> <p>①地方創生に非常に効果的であった</p> <p>②地方創生に相当程度効果があった</p> <p>③地方創生に効果があった</p> <p>④地方創生に効果がなかった</p>		
	平成28年3月末時点の実績値を記載しています		
総合戦略区分	基本目標	当該事業における、「伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年10月策定)における位置づけを示しています。	
	基本的方向		
	具体的施策		
	KPI	指標名	
	目標値		
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果		総合戦略のKPI達成に有効である。	
		総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。	

当該事業が、総合戦略区分で示す「KPI」の達成に有効であったかどうかについて、評価をお願いします。
 ※該当する項目(二者択一)をご選択ください。

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称			
1	伊勢市総合戦略策定事業			
交付区分	基礎交付	担当所属名	企画調整課、情報調査室	
総事業費 ※交付金以外含む			9,709,968円	
交付金実績額			9,463,968円	
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末				
	指標名	指標値	実績値	
	—	—	—	
事業効果	—			
事業内容 ※交付金以外含む				
<p>【人口ビジョン策定】 事業費:9,463,968円 地方版総合戦略「伊勢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基礎とするため、国の「長期ビジョン」を勘案しつつ、伊勢市における人口の現状と将来の展望を提示する「伊勢市人口ビジョン」の策定を行った。 また、「伊勢市人口ビジョン」の周知を図るため製本印刷し、庁内及び関係団体に配布するとともに研修を行った。 ◇契約先:株式会社百五経済研究所 ◇「伊勢市人口ビジョン」製本版作成部数:1,300冊 ◇「伊勢市人口ビジョン」研修:1回</p> <p>【伊勢市総合戦略策定】 事業費:246,000円 伊勢市まち・ひと・しごと有識者会議における意見交換、パブリックコメントの実施、議会との協議等を踏まえて、平成27年10月に策定・公表した。 ◇有識者会議の開催回数:4回 ◇パブリックコメントにおける提出意見:1件</p>				
総合戦略区分	基本目標	—		
	基本的方向	—		
	具体的施策	—		
	KPI	指標名	—	
		目標値	—	
外部有識者からの事業の評価				
KPIへの効果	—	総合戦略のKPI達成に有効である。		
	—	総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。		

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
2	シティプロモーション推進事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	企画調整課、市民交流課
総事業費 ※交付金以外含む			6,462,000円
交付金実績額			6,360,000円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
メディア等での露出件数		5件	53件
事業効果	地方創生に相当程度効果があった		
事業内容			
<p>【推進計画の策定】 事業費:4,962,000円 シティプロモーションを戦略的に推進する際に必要となる推進計画を策定するため、地域資源等の調査を実施した。 ◇市民アンケート調査(市民・事業者・大学生・中高生)の実施:集計数1,143件 ◇市外アンケート調査(首都圏、中京圏、関西圏):集計数6,073件 ◇市内キーパーソンへのヒアリング調査:9団体 ◇地域資源調査(調査結果の分析) ◇シティプロモーション懇談会の開催回数4回 ◇地元団体、大学生、市職員等の参加によるワークショップの開催 ◇契約先:株式会社ブランド総合研究所</p> <p>【プロモーション活動】 事業費:1,500,000円 本市の認知度を高め、魅力を発信するため、ご当地婚姻届及びご当地出生届の制作及び周知を行った。 ◇契約先:株式会社 リクルートホールディングス ◇提出件数:ご当地婚姻届181件、ご当地出生届16件(平成27年7月1日～平成28年3月31日)</p>			
総合戦略区分	基本目標	伊勢への新しいひとの流れをつくる	
	基本的方向	移住の推進	
	具体的施策	シティプロモーションの推進	
	KPI	指標名	各種メディアへの掲載件数
目標値		10件/年(H30年度)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果		総合戦略のKPI達成に有効である。	
		総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。	

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
3	出会い結婚支援事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	市民交流課
総事業費 ※交付金以外含む			9,901,473円
交付金実績額			9,541,268円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
来所又は電話等による利用件数		800件	1,055件
事業効果	地方創生に相当程度効果があった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【拠点施設運営委託】 事業費:6,253,981円 「いせ出会い支援センター」を運営するために必要なスタッフの配置や検討委員会を設置し、webやセンターにおいて、出会い・結婚に係る情報発信業務、相談業務、セミナー等を開催した。また、センター主催の出会いイベントを開催した。 ◇契約先:株式会社 デルタスタジオ ◇利用件数(平成27年10月21日～平成28年3月31日) 来所者数:795名(内相談 163件) (男性397名 女性228名 不明170名<内相談 男性 132件 女性 31件>) 電話による相談件数:126件(男性 82件 女性 44件) メールによる相談件数:134件(男性 77件 女性 57件) ◇出会い・結婚を希望される方向けセミナー等の開催 開催回数:4回、参加者数:延べ21人 ◇出会いイベントの開催 開催日:1月31日(日) 出会いイベント(バレンタインパーティ)3部制 各部の定員:男性10人 女性10人 参加者数:男性30人 女性30人 合計60人 【第1部～第3部 応募者総数】 男性61人 女性71人 合計132人</p>			
<p>【拠点施設整備】 事業費:3,647,492円 出会い・結婚に係る情報発信を行う「いせ出会い支援センター」を開設するため、施設の賃借、内装等の改修等を行った。 ◇契約先:株式会社 ミタス伊勢</p>			
総合戦略区分	基本目標	基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	基本的方向	施策① 結婚・妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援	
	具体的施策	ア 出会い・結婚への支援	
	KPI	指標名	来所又は電話等によるセンター利用件数
目標値		800件/年(H30年度)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果	総合戦略のKPI達成に有効である。		
	総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。		

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
4	観光誘客宣伝事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	観光誘客課
総事業費 ※交付金以外含む			39,884,400円
交付金実績額			39,884,400円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
広告掲載件数		80件	80件
事業効果	地方創生に効果があった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>○バス車体広告掲載委託: 5,931,360円 遷宮後も引き続きリピーターの確保が期待できる近隣府県に向け、路線バス等への広告を掲載し、伊勢への誘客を図った。 ◇契約先: 三重交通株式会社 ◇掲載台数: 35台(12ヶ月)、14台(11ヶ月) ◇運行エリア: 京都市、大津市、神戸市、大阪市、名古屋市、浜松市、静岡市、清水市、岐阜市、長野市、岡山市ほか</p> <p>○広告作成及び掲載委託: 14,904,000円 PRキャラバンや広告掲出等、これまでの実績を基にターゲットを絞り、リピーターの確保を目的とした、伊勢への所要時間が4時間圏内の地域、および首都圏や九州などの主要な遠隔地で発行されている広告媒体を選定し掲載した。 ◇契約先: 株式会社アド近鉄伊勢支店 ◇掲載件数: 80件</p> <p>○長距離バスを利用した誘客委託: 19,049,040円 首都圏からの直通長距離バスを活用した伊勢市のPRを行い若年層の女性を主とした誘客を図った。 ①伊勢市と首都圏を結ぶ高速バスを運行するバス会社2社の利用者に対する、運賃一部助成 ②バス会社が持つウェブ上のPRツールを活用した伊勢の観光情報発信 ③バス車内誌への伊勢の観光情報の掲載や首都圏のバスターミナルへのポスター掲示。外国人に向けたウェブ上での観光情報発信。 ◇契約先: ウィラーツーリズム&コンサルティング株式会社</p>			
総合戦略区分	基本目標		基本目標② 伊勢への新しいひとの流れをつくる
	基本的方向		施策① 観光誘客の推進
	具体的施策		ア ターゲット別PRの推進
	KPI	指標名	外国人神宮参拝者数
目標値		160,000人/年(H29年)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果	総合戦略のKPI達成に有効である。		
	総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。		

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
5	おもてなし推進事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	観光振興課
総事業費 ※交付金以外含む			9,573,380円
交付金実績額			3,316,840円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
補助利用店舗数		20店舗	19店舗
活動参加人数		15人	23人
事業効果	地方創生に相当程度効果があった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【景観向上整備事業】 事業費:6,000,000円 本市玄関口の駅前から神宮に向かう参道における景観の向上を図るため、市民団体が企画提案・実施する事業に対して支援を行った。 ◇行灯38基を設置。県指定伝統工芸品である伊勢和紙(伊勢紙)を活用。 ◇外宮参道発展会の事業に対し負担金を支出。</p> <p>【外国人観光客受入環境整備事業】 事業費:2,941,000円 外国人観光客の受入環境を整備するため、市内店舗等における多言語化対応表記等に対して支援を行った。 ◇補助利用店舗数:19店舗(17件) ◇補助内容:看板、メニュー、リーフレット等の制作等</p> <p>【地域人材育成事業】 事業費:632,380円 地域における「おもてなしの心」を醸成し、次代の地域人材を育成するため、子どもによる観光客のおもてなし活動を行った。 ◇活動内容:観光客が多く訪れる3箇所において、お茶のふるまいとご挨拶のおでむかえを行った。 ◇参加者:23名 活動回数:3回</p>			
総合戦略区分	基本目標	基本目標② 伊勢への新しいひとの流れをつくる	
	基本的方向	施策① 観光誘客の推進	
	具体的施策	イ 受入基盤・環境の整備	
	KPI	指標名	車いす利用神宮参拝者数
目標値		32,000人/年(H29年度)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果	総合戦略のKPI達成に有効である。		
	総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。		

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
6	大規模イベント等誘致開催事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	商工労政課、企画調整課
総事業費 ※交付金以外含む			18,000,000円
交付金実績額			18,000,000円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
PR取組数及び参加目標数		10件	17件
事業効果	地方創生に非常に効果的であった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【全国菓子大博覧会・三重及び伊勢志摩サミット開催支援事業】 事業費:18,000,000円 各イベントの開催に係る事前準備(出展事業者の募集、PRイベントの開催、県・市町・関連団体との協議調整等)に対して支援を行った。</p> <p>○第27回全国菓子大博覧会・三重実行委員会 負担金:15,000,000円 菓子博実行委員会が実施した次の業務に対し負担金を支出し支援を行った。 ・実施計画策定業務委託 ・広報宣伝、販促計画策定及び平成27年度実施業務委託 ・プロデュース業務委託 ・入場券印刷、販売及び管理業務委託</p> <p>○伊勢志摩サミット三重県民会議 負担金:3,000,000円 伊勢志摩サミット三重県民会議が実施した次の業務に対し負担金を支出し支援を行った。 ・サミットフォーラムの開催経費 ・おもてなし大作戦(クリーンアップ活動、花いっぱいおもてなし運動)実施経費 ・三重県PR動画の制作、放映等、県内外でのPR実施経費 ・公式ポスターの展開に係る経費</p>			
総合戦略 区分	基本目標	基本目標② 伊勢への新しいひとの流れをつくる	
	基本的方向	施策① 観光誘客の推進	
	具体的施策	ウ 大規模集客イベントの誘致・開催	
	KPI	指標名	計画期間内におけるイベント等への来場者数
目標値		136万人(H29年)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果		総合戦略のKPI達成に有効である。	
		総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。	

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
7	農林水産物ブランド化推進事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	農林水産課
総事業費 ※交付金以外含む			9,916,816円
交付金実績額			5,414,301円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
	指標名	指標値	実績値
	ブランド農産物(横輪芋)の出荷量	2トン	1.8トン
	農業新技術導入支援補助件数	5件	5件
事業効果	地方創生に効果があった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【横輪いもブランド化支援事業】 事業費:1,200,000円 伊勢市横輪町内で長年自家消費用として栽培されていた「横輪いも」を、横輪町活性化委員会が町おこしの特産品としてブランド化を行うため、試験栽培による栽培方法の確立と生産量拡大に係る取組に対し、農薬、肥料など農業用資材やキュアリング用の機器など備品の購入費用の支援を行った。</p> <p>【農林水産物知名度向上事業】 事業費:5,445,816円 自地域の農林水産物の魅力を理解し、地域農林水産物の知名度の向上に繋げるため、小中学校における給食への市内産食材の提供に対して支援を行った。 ◇提供食材:青ねぎ、ミニトマト、いちご、蓮台寺柿、朝熊の小菜、あなご、焼きのり ◇提供回数:11回(一ヶ月内に複数回提供されているものは1回で算出)</p> <p>【農業新技術導入等支援事業】 事業費:3,271,000円 伊勢市において振興を図っている農作物(青ねぎ、いちご、トマト、かぼちゃ、蓮台寺柿)のブランド化を推進するため、農業新技術の導入等の取組を行う農業者に対して支援を行った。 ◇補助件数:5件 ◇事業費 :7,566,605円(補助額:3,271,000円) ◇補助内容:いちごの普及活動、いちごの光センサー糖度計導入、青ねぎパッケージセンターへの金属探知機導入、青ねぎの定植機導入、青ねぎマルチ張り機導入、蓮台寺柿の販促資材開発、トマトの販促資材開発</p>			
総合戦略区分	基本目標	基本目標1 安定した雇用を創出する	
	基本的方向	施策② 職業として選択できる魅力ある農水産業の実現	
	具体的施策	ウ 担い手育成・生産の安定	
	KPI	指標名	青年就農給付金受給者数
目標値		14人(H29年度末)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果		総合戦略のKPI達成に有効である。	
		総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。	

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
8	移住促進事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	建築住宅課
総事業費 ※交付金以外含む			2,000,000円
交付金実績額			1,000,000円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
移住者の空き家改修件数		2件	1件
事業効果	地方創生に相当程度効果があった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【空家改修支援事業】 事業費:2,000,000円 県外から移住を行う者等(UJターン、二地域居住等)が、市内に存する空家住宅等を住宅として使用する際、必要となる改修費用等について三重県と連携して支援した。</p>			
総合戦略区分	基本目標	基本目標② 伊勢への新しいひとの流れをつくる	
	基本的方向	施策② 移住の推進	
	具体的施策	イ 移住者への支援	
	KPI	指標名	移住者の空き家改修助成制度活用件数
目標値		10件(H31年12月末)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果		総合戦略のKPI達成に有効である。	
		総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。	

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
9	子育て環境整備事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	危機管理課、こども課、教育総務課
総事業費 ※交付金以外含む			5,044,543円
交付金実績額			4,333,623円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
乳児、子供を持つ親や保育所等を対象とした防災講習会の開催回数		12回	14回
保育所における備蓄食料の充足率		100%	100%
事業効果	地方創生に非常に効果的であった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【保護者及び子どもに対する防災啓発事業】 事業費:3,322,080円 乳児、子どもを持つ親や保育所等を対象とした防災講習会を開催するとともに、妊婦や乳幼児を持つ家庭では、どのような備えが必要かをとりまとめたハンドブックを作成し、妊婦から5歳児(未就学児童)の保護者を対象に配布した。 ◇講習会の開催回数:14回(参加人数 1730人) ◇作成部数:9,000部</p> <p>【子どもに配慮した防災備蓄物配備事業】 事業費:1,722,463円 安全・安心な子育て環境を整えるため、保育所、幼稚園、放課後児童クラブにおいて防災備品の備蓄を行った。 ◇対象施設数:全ての施設において防災備品の備蓄を行った。 (保育所 28施設・認定こども園 4施設・幼稚園 13施設・放課後児童クラブ 27施設) ◇防災備品 おかゆ 550食、災害備蓄用クラッカー 630袋 飲料水500mlペットボトル 888本 簡易トイレ 36台、災害用トイレ処理剤セット 10,800回分 カセットコンロ 52台 LEDランタン 71個 備蓄ラジオ 30台 アルミシート 1,140枚</p>			
総合戦略 区分	基本目標	基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	基本的方向	施策① 結婚・妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援	
	具体的施策	ウ 保育体制の整備	
	KPI	指標名	11時間を超える延長保育、休日保育、一時保育を実施する保育所及び認定こども園の割合
目標値		43.3%(H31年度)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果	総合戦略のKPI達成に有効である。		
	総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。		

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
10	教育環境整備事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	教育研究所
総事業費 ※交付金以外含む			5,874,984円
交付金実績額			696,600円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
学級満足度及び学力検査指数A及びBの児童の割合		75%	74%
事業効果	地方創生に効果があった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【ICTを活用した学習システム構築事業】 事業費:5,874,984円 タブレット端末等のICT機器、タブレット端末活用ソフト、ドリル学習等、ICT教育を推進するため、学習機器および学習機材等の設置を行った。 設置後は、グループ学習等の場面でタブレットを使用し、子どもたちの興味関心を高めることや学習理解を向上させること、協同学習を充実させることに活用した。</p> <p>◇設置台数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット 50台 ・学習支援ソフト 50台分 ・ドリル学習システム 1枚 ・設置業務委託 2校分 			
総合戦略区分	基本目標	基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	基本的方向	施策② 教育の充実	
	具体的施策	ウ 学習環境の整備・充実	
	KPI	指標名	教育用コンピュータの整備率
目標値		2人/台(H31年12月末)	
KPIへの効果		総合戦略のKPI達成に有効である。	
		総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。	

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
11	伊勢志摩広域 観光誘客力パワーアップ事業		
交付区分	上乗せ交付(タイプ I)	担当所属名	観光誘客課
総事業費 ※交付金以外含む			5,200,000円
交付金実績額			5,200,000円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
総合ガイドブック配布冊数		1,000冊	950冊
コンベンションHPアクセス		500,000件	1,616,573件
事業効果	地方創生に非常に効果的であった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【観光案内の強化事業】 事業費:5,200,000円 伊勢志摩観光コンベンション機構への負担金。 ※鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町と連携</p> <p>○Webでの包括的情報発信事業 個人の外国人旅行客の新規来訪の促進に向けて、同機構ホームページの外国語ページ(英語・中国語・韓国語・フランス語)を充実させた。また、伊勢志摩の文化をわかりやすく表現するためのマンガ解説や、スマートフォンページ対応等、伊勢志摩の魅力発信のためのコンテンツを充実させた。 コンベンション外国語HPアクセス数:H26約2万1千件→H27約3万2千件</p> <p>○映像コンテンツによる伊勢志摩地域の魅力発信事業 伊勢志摩サミットで当地域に訪れる国内外の報道関係者に、伊勢志摩の魅力を発信するべく、PR映像を作成した。作成した映像は、YouTubeにアップロードするとともに、「PR映像」「伊勢志摩事典」「伊勢志摩観光ガイドブック美し国伊勢志摩」のデータが収録されたUSBメモリを2000個作成した。</p> <p>○外国語版歴史・文化・観光包括的総合ガイドブック(観光辞典)作成事業 伊勢志摩サミットの取材に訪れる外国の報道関係者に伊勢志摩を詳しく知ってもらい、伊勢志摩の情報を発信する際に活用できるよう、伊勢志摩地域の伝統、文化、歴史、自然、風習、産業、食、レジャースポット、体験などを英語と日本語で掲載した「伊勢志摩事典」(A5サイズ、108ページ、約400項目掲載)を8000冊作成した。</p>			
総合戦略区分	基本目標		基本目標② 伊勢への新しいひとの流れをつくる
	基本的方向		施策① 観光誘客の推進
	具体的施策		ア ターゲット別PRの推進
	KPI	指標名	外国人神宮参拝者数
目標値		160,000人/年(H29年)	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果			総合戦略のKPI達成に有効である。
			総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)実績報告書

番号	交付対象事業の名称		
12	空家等対策推進事業		
交付区分	基礎交付	担当所属名	建築住宅課
総事業費 ※交付金以外含む			16,740,000円
交付金実績額			10,000,000円
重要業績評価指標(KPI) ※目標年月は平成28年3月末			
指標名		指標値	実績値
調査完了件数		9,000件	9,000件
事業効果	地方創生に相当程度効果があった		
事業内容 ※交付金以外含む			
<p>【空家等実態調査】 事業費:16,740,000円 空家等対策計画の策定に向け、空家の現状を把握するため、市内全域の空家等の実態調査を実施し、空家の実数や内容を把握し、確認した空家については住宅地図に位置を記入すると共に、個表を作成し、データベースの整備を行った。</p> <p>◇調査件数9,000件のうち空家件数 2,891件 (2,891件のうち危険度「大」:82件、危険度「中」:295件)</p>			
総合戦略区分	基本目標	基本目標④ 暮らしやすい生活圏をつくる	
	基本的方向	施策② 居住環境の向上	
	具体的施策	ア 空家等対策の推進	
	KPI	指標名	空家等対策計画の策定
目標値		平成28年度に策定完了	
外部有識者からの事業の評価			
KPIへの効果		総合戦略のKPI達成に有効である。	
		総合戦略のKPI達成に有効であるとは言えない。	